税制改正による影響

様々な影響があるため

市はどう見るか

何らかの対応が必要と考える

実 施 の 考 え 傾聴ボランティア員養成講座 高齢者等が安心して暮らせるまちづくり は

市 施 を 検 見 極

事業の拡充の考えは③「杖や 住み慣れた地域で、 を聞きたい。①傾聴ボランテ くりを目指して、市の考え等 って安心して暮らせるまちづ は②高齢者緊急通報システム イア員養成講座の実施の考え く状況は ミワ子議員 高齢者等が 希望を持

考慮し、他市の状況も参考に 研究していきたい。 を対象とする緊急通報システ 見極めたい②すべての高齢者 を把握した上で、実施するか 財務部長 ③現在、 民ニーズがどの程度あるのか 福祉保健部長 ムの導入は、利用者の負担を ティアに参加したいという市 ①傾聴ボラン 試作品を

「杖やす る。 見ているところであ 設置し、利用状況を 今後は、 利用者の

▲杖などを立てる 多い窓口にも試作品 加え、本格的に設置 を設置し、利用状況 た上で必要な改良を や利用者の反応を見 していきたい。



思うが、

市の考えは。

福祉保健部長

国民健康保険

介護保険料、

保育料など

える。 ないが、 ため、 の対応をとる必要があると考 すこととなる。具体的な検討 様々な福祉施策に影響を及ぼ はこれからとなるが、何らか が影響を受ける。 また、税制改正は国制度の 市の考えが入る余地は 介護保険料をはじめ、

感を感じる。

応するという考えには、

^るという考えには、違和危機管理意識を持って対

計画策定委員会に諮りながら、 福祉保健部長 介護保険事業 対する具体的な考えは。 できる限り影響が少なくなる 介護保険料への影響に

№在日米軍再編で府中基地はどう よう対応していきたい。 応している。

承多的

影響を受ける保険料などは

そこで、税制改正によって

ることによる影響は大きいと

変わるのか

また、非課税から課税され

の負担増が懸念される。 を基準とした保険料や利用料

税負担だけでなく、税

重夫議員

税制改正に

DV(配偶者等からの暴力) 認 市 識 は 0

男女平等の妨げになるもの

再度の調査が必要と思う。

DVについての市

実

現

に

け

た

から7年を経過しており、

都

0

交差点

ਰ 取

しし

ラ 組

は

都と事業の推進に向けて定期

的に打合せを行うなど、実施

に向けた協力態勢などの環境

重要課題と位置付け、また、

同事業については、

本市の

币

0 す い

重大な人権侵害であり

能になるなど、区市町村の役 支援センター業務の実施が可 町村において配偶者暴力相談 DV防止法が改正され、 での被害者支援が更に重要に 割が徐々に明確になり、 浩子議員 正され、区市平成16年に 回の調 地域 るよう努めていきたい。 要があると認識しており、 実施の市広報や国・都で作成 分研究していきたい。 問事項や方法等について、 の調査は、新たに実施する必 進めるための市の考えは。 を聞きたい。 の認識と、今後の調査の予定 したパンフレットの配布に加 生活文化部長 DVについて っていると考える。 市長 DVは重大な人権侵害 であり、男女平等の妨げにな し、多くの市民の目にとま 市民への啓発は、 また、市民への啓発を更に 市独自の啓発チラシを作

質

示している。

域的な効果などが期待される

地域固有の資源の活用や、広 プロジェクトを策定し、多摩

20項目の多摩重点推進事業を

年1月に、多摩リーディング

茂二議員 都は平成17

市内で対象とな

る交差点は6

他小学校、中学校の安全対策はど

づくりに努めている。

うしてますか

か所ある。

環 境

رما

努

め

い

る

従来から

ンを設けるなどして、交通渋

中でも、交差点に右折レー

前川

なってきている。 DVについては、

での ル 民 予応 防 **の** 取 組 は

中心に、26年度までに10

か所を整備する計画であり、

このように、

市民とのコミ

いプラン事業は、多摩地域を 都市整備部長 交差点すいす の取組について聞きたい。

と思うが、本市の状況及びそ ランは、多摩振興の要になる 事業である交差点すいすいプ 滞を緩和するための道路整備

での市民応対のトラブルも危理基本マニュアルでは、窓口 雅議員 修 理想的な接遇 本市の危機管 実 施 を目指 おり、その中で、 7

機と想定している。 危機のとらえ方は様々であ 市民応対を危機と想定 価も行っている。

るが、

めには、 ションを高めていくことが基市民応対は、コミュニケー 防ぐための職員研修の実態等 払う取組が必要だと考える。 本であり、 そこで、トラブルを未然に 市民との垣根を取 トラブル予防のた

修など様々な研修を実施し対 を聞きたい。 新任研修や接遇研

> また、CI運動も推進して トによる職員の対応状況評 市民アンケ い る

> > 想的な接遇を目指している。 トラブルにならないための理 ユニケーションをとりながら、

他保育所を拠点とする在宅子育て



▲まごころこめて

障害者自立支援法案 応益負担による負担増

のであり、 者に大幅な負担 服部 がることは明らかと考える。 害者の生活と健治 担から応益負担 は、サービス利 議中の障害者自 そこで、 ひとみ議 利用 必要 立支援法案で 国会で審 増を強いるも 康破壊につな の中断等、 になる。利用 用料が応能負 なサービスが 障

認 識 は 市 国の対応を

注視していきたい

識している。

額や減免制度の設定の際は、 所得の低い人への負担上限

町村や障害者団体等の意見な う、負担能力を適切に反映し た仕組が必要と考える。 利用抑制等につながらないよ また、都は国に対し、 区市

市としては、現時点では都の配慮等の提案をしている。 学生にまで広げ、 の対応を注視していきたい。 などからの意見等に対する国 どを踏まえ、所得の低い人へ **世**乳幼児医療費助成制度を小・中

る市の取組や考えは。 受けられなくなることに対す 福祉保健部長

人に大きな影響を及ぼすと認 ることは、サービスを受ける 応益負担にな ▲栄町交番前の交差点